

## 樹木の更なる保全等に関する説明会における質疑応答内容

### 1. 新宿区在住・在所の方の対象回（全20件）

#### (1)2024年9月9日リリース（見直し案）に関する質問（7件）

No.	質問	回答
1	当初計画では神宮球場がいちょう並木に近いことを心配していたため、セットバック案は良いと思います。 約20mほど離れるとはいえ、新球場や高層ビルによる日照の問題はないのでしょうか。	日照については、環境影響評価書で検証し提示しています。ただし、セットバック幅拡大前の約8mを前提とした予測・評価となっています。春夏秋は日照に問題なく、冬は一部日陰が伸びる部分はあるものの、樹木医にも確認し、いちょうは落葉樹であるため、冬場は光合成が少なく、冬時期の日陰が大きな影響を与えないことを確認済みです。 セットバック幅拡大後の影響については、改めて検証のうえ、環境影響評価の手続きの中で説明してまいります。
2	新球場の詳細な設計はこれからとのことですが、球場が狭くなる、ホテル棟がなくなるなど変更があるのではないのでしょうか。 全体像が見えません。球場に限らず、それぞれの建物の設計段階で全体像がはっきりと見えた状態で説明をし、工事に入るべきだと思います。結果的にイメージ通りの全体像にならないという事態が目に見えます。	設計の詳細については検討中という説明の通りですが、新球場は野球を見る人、プレーする人双方にとってより良い環境となるよう調整中です。ホテルがなくなる、といった大きな用途変更はなく、形状の変更などを行う予定です。 全体像については、段階替替えとなるため、それぞれの詳細が確定した段階で都度公表させていただきます。
3	神宮外苑は全国から様々な樹種が集まった稀有な土地です。 新植樹木の樹種は何を想定していますか。また、小さな木はどのくらい大きくなる想定でしょうか。 移植は難しいと思いますが、どこにどう進めていくのでしょうか。詳細を知りたいです。	新植樹木は高さ3m以上を想定していますが、最終的にどのくらいまで育つかは木によって異なるため一概には言えません。 新植する樹種については、創建当時の姿や思いを汲み、現在外苑の地にある樹種を中心に、それぞれの場所の生育状況にあったものを選びます。 移植の場所など詳細については、今後環境影響評価の手続きの中で説明・公表してまいります。 今日は資料を用意していませんが、中央広場、絵画館前広場、明治神宮が所有する権田原の敷地などに移植する予定です。 なお、緑の体積は現状より一時的に減ることとなります。現況約346千㎡が開発後約331千㎡となり、約15千㎡減ることとなります。ただし、時間の経過と共に樹木が成長し、体積は増えていくと考えています。 移植樹木が確実に根付くかどうかについては、樹木は生き物であるため枯れてしまう可能性も否定できませんが、しっかり根回し措置を実施し、細根が出てくるのを待ってから、移植を実施するなど、最善を尽くします。
4	三井不動産は、大変立派な企業理念を掲げています。 今回見直し案を発表しましたが、それは原案が良くなかったということではないのでしょうか。 原案に指摘してきたイコモスに対して回答しないということですが、三井不動産は回答するべきではないのでしょうか。企業理念に合っていないのではないのでしょうか。	企業理念にご理解をいただきありがとうございます。 当初計画についても事業者としては自信を持ってしっかり考えたものです。樹木のことも1本1本を大切に考えており、外苑創建時の理念も理解して計画しました。 今回の変さらについては、樹木保全にさらに万全を期す目的で行いましたが、施設計画には影響が出ており、痛みを伴っています。 個別団体への対応については回答を差し控えますが、昨年9月の国際イコモスのヘリテージ・アラートに対しては、同月に「ヘリテージ・アラートに対する事業者の見解」を事業者としてリリースしており、ご確認いただければと思います。
5	伐採樹木が124本減ったということで事業者側も譲歩したと思いますが、それでも619本が伐採されます。 3m以上の樹木の体積を考えてほしいです。高木619本はヒートアイランド現象の緩和に大きく役立っています。 伐採による気温上昇を懸念しており、地球温暖化について事業者がどう考えているのか教えていただきたいです。	事業者としては樹木1本1本を大切に扱い、できる限り保全したいと考えています。保全を検討どうしても難しい場合に移植による保全を行い、建物近接や樹勢が悪い等の場合にやむを得ず伐採して利活用する、という考え方です。 樹木の伐採による気温上昇の試算は、行っていません。 暑さ対策の観点では、敷地内のアスファルト舗装や人工芝等の面積を削減し、樹木や芝生などの植栽地を極力増加させること等を通じて、都心部のヒートアイランド対策等に貢献します。頂いたご意見はしっかりと受けとめます。

<p>6 東京都の温暖化について、皇居・明治神宮・新宿御苑の3つの森が空冷の効果を与えています。今回高木が中心ですが、低木も重要です。いちょうの生育に影響を与えるヘデラを除去したという説明でしたが、ヒートアイランド現象に対しては稲ワラよりもヘデラの方が効果があるという見方もあるはずです。</p> <p>六本木の東京ミッドタウンのエリアと同じように、外苑の再開発でももっと頑張ってもらいたいです。</p> <p>日野市でいちょう枯損による事故がありましたが、それをきっかけに伐採が増えるのではないかと心配し、今回説明会に参加しました。高木を植えるからOKとごまかすのではなく、低木も含めて生態系を考えてほしいです。本数の話ではありません。そういった詳細の話を対話でしていきたいです。</p>	<p>高木の木数でごまかすということではありません。</p> <p>みどりの割合については、現況の25%から再開後は30%となる予定です。今回の見直し案（新植本数増加）を通じて、さらに増やせるよう検討中です。</p> <p>いちょう並木の足元のヘデラを除去し稲ワラに変更したことで、緑地が減り、ヒートアイランド現象に影響を与えるという指摘ですが、今回はいちょう並木の樹勢回復を優先しました。決して、低木を軽視しているわけではありません。</p> <p>日野市のいちょう事故は大変痛ましいものでした。これまでも明治神宮が安全管理をしており、今後もしっかり行ってまいります。</p>
<p>7 環境保全について、事業による影響の回避または低減を図り、それが難しい場合に限り代償を図るというプロセスが重要です。</p> <p>移植後に間違いなく活着する見通しが立たないならば、代償という措置は行ってはならず、むやみに移植を進めることは許されません。今日多くの説明をいただき丁寧に進めていくとのことなので、しっかり努力してほしいと思います。</p> <p>新植樹木はどこから持ってくるのでしょうか。海外なども含むのであれば、DNAが混在してしまうのではないのでしょうか。今のいちょう並木と同じDNAの方がいいのではないのでしょうか。</p>	<p>樹木の移植や新植による代償はしっかり行ってまいります。土壌の状態などもきちんと確認したうえで、移植を進めます。多くの樹木を移植する移植先の土地は、きちんと活着し生育するよう土壌の整備も進めていく計画です。</p> <p>新植樹木は全て同じDNAのものを用意できるかどうかは未確認ですが、現時点でも様々なDNAの樹木があります。ご意見として承ります。</p>

## (2) その他の内容に関する質問 (13件)

No.	質問	回答
1	高層ビルを建てることを目的として、それを前提とした再開発計画ではないのでしょうか。	<p>高層ビルの建設を目的としているわけではありません。</p> <p>民間資本で再整備するためには、計画区域の一部では高度利用によりオフィスなどの都市的な活用を図り、民間企業として投資可能な事業として計画する必要があり、高層ビルは必要なものと考えています。</p> <p>三井不動産が整備する複合棟Aは、明治神宮が所有する土地の一部を借地し、オフィスビルやホテル等の高層建物を含む複合的な開発を行うことで三井不動産が収益を得る計画であり、これを原資に明治神宮へ借地料を支払います。この借地料が外苑の収入の一助となります。</p> <p>伊藤忠商事の事務所棟は現在よりも大きなビルを建築することになりますが、伊藤忠商事はその分の資金を再開発事業に拠出する仕組みです。</p> <p>これらの三井不動産の借地料や伊藤忠商事による資金と各事業者の資金拠出により、神宮外苑地区の施設建替や更新が行われ、そこから収益が生み出され、将来に亘り神宮外苑の「みどりを守り続ける」ために循環していきます。</p>
2	高層ビルによるビル風の影響はどのようなのでしょうか。	<p>風の影響は環境影響評価の中で検証しています。</p> <p>当初計画では問題ないことを確認していますが、見直し後の案においても検証を進めてまいります。</p>
3	<p>明治神宮は内苑維持のために外苑があると言っていますが、最終的にはお金の話です。</p> <p>実際、内苑の維持にいくらかかるのか開示されていません。宗教法人だから開示しないということではなく、明治神宮外苑の地を大切にしたい法人として開示すべきではないのでしょうか。</p>	<p>財務諸表などの数字を開示した方がよいということですが、宗教法人法第25条に則る運用をしておりますので開示はしておりません。ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>具体的な数字は開示できませんが、神宮球場や明治記念館など法律に定められる範囲の収益事業を行っている公益法人であり、明治神宮を護持して行くうえで、外苑の収益がおおよそ8割の役割を担っています。さらにそのうち、神宮球場の収益が7割を担っています。</p>

4	<p>新宿区に対し、開かれた対話型の説明会の開催を要望する陳情を出しましたが、今回結果的にこのような閉ざされた説明会となり残念です。</p> <p>今まで情報発信をしっかり行ってきたということですが、今回新宿区の説明会しかメディアに取材させないのはおかしいです。メディアからも要望したと聞いています。港区の回も取材させるべきです。</p>	<p>事業者としてはメディア取材を制限する意図はありません。</p> <p>対面形式の場合、どうしても日付や会場のキャパシティの関係で参加できない方がいます。</p> <p>メディアには9/9見直し案公表に伴い現地説明を行い、複数のメディアに報道いただきました。</p> <p>当社広報部よりメディアに案内しましたが、午後の港区の回も取材したいという要望はなかったと聞いており、午前の新宿区回のみでの対応としました。要望があれば、拒否するものではありません。</p> <p>また、港区回含め質疑応答のやりとりは公式ウェブサイトでも公表予定で、情報はしっかり提供することとしています。</p>
5	<p>伊藤忠商事の企業理念を考えると、自社の不動産価値を上げるために、都民の7割が反対している再開発に参画しているのはいかなもののでしょうか。</p>	<p>伊藤忠商事の東京本社ビルは、築43年が経過しています。</p> <p>何度か補修工事など行っていますが、日影規制の既存不適格により大きな工事はできません。</p> <p>今回再開発で本社を建て直すことで、資産価値の最大化を図ります。</p> <p>もちろん地域のことも考えており、今回の再開発により、災害時の帰宅困難者の受け入れや回遊性向上などの機能も備える予定です。</p> <p>当社グループのサステナビリティ推進基本方針にも沿った計画と考えています。</p>
6	<p>明治神宮は文化的価値についてどう考えていますか。</p> <p>戦後、国より外苑の地を譲渡された際に民主的な運営をするという約束だったはずですが。</p> <p>本再開発の計画は長い間水面下で行われており、2022年ようやく住民向けの説明会が開催されました。</p> <p>民主的な運営というのをどう考えているのでしょうか。</p>	<p>明治神宮外苑は、大正15年に創建されました。昭和20年8月までは国の管理下にありましたが、その後一民間の宗教法人となった明治神宮が外苑の地を管理運営することになりました。広大な内苑を守りながら、明治神宮の社会的使命である公益的な事業を為していくためには、外苑の各施設は時代と共に姿・形を変えながら収益を得ていく必要があります。しかしながら、4列のいちょう並木、そしていちょう並木から見る聖徳記念絵画館のビスタ景は変わることはありません。そのことこそが文化的価値と考えます。姿・形を変えながら管理していくもの、未来永劫残すもの、と分けていきたいと考えています。</p> <p>外苑の成り立ちが聖徳記念絵画館が始まりであり、聖徳記念絵画館こそが外苑の中心です。ここを未来永劫守っていきたくと考えています。</p> <p>また、民主的な運営については昭和27年に文部省(現：文部科学省)社会教育局長から、要請文「明治神宮外苑 競技施設の管理について」を受領しております。その文書の中に民主的な運営という言葉があります。当時明治神宮が所有していた競技場は、野球場・競技場・水泳場です。競技場は昭和31年に国へ譲渡してその後取り壊され、国立競技場ができました。今は明治神宮の管理ではありません。水泳場は水泳の競技施設が屋内施設へ移行する時代の流れと共に、競技施設としての使命を終え施設自体の姿を変えております。したがって、要請の対象となり現存する施設は、野球場すなわち神宮球場だけであります。現在もその要請を踏まえ、学生野球の各団体には低廉な料金でご利用いただいております。また使用のスケジュールにつきましても、各団体と日程を協議しながら民主的な運営に努めております。</p>
7	<p>ラグビー場について、今まで築76年と記載があったが、今回指摘を受けてこっそりと「完成から76年」と変更されました。</p> <p>なぜ変更したのか、経緯を聞きたいです。変更にあたっての発信が不十分です。</p>	<p>築造という意味で76年としており、誤りではないと考えていますが、一般的に「築」の表現は建築年数を指すというご指摘も踏まえ、記載を修正しました。</p> <p>1973年メインスタンド(西) (注：発言のまま。正しくは1976年です。お詫びして訂正します。)</p> <p>1980年南スタンド</p> <p>1988年東バックスタンド、北スタンド</p> <p>の順で改築を行っています。</p> <p>スタンドは築30～50年ですが、それでも老朽化は著しく進んでいます。</p> <p>ラグビー場は様々な課題があるため、JSCとしては建て替えを進めていきたいと考えています。</p>
8	<p>三井不動産には東京都幹部が10名以上天下りしているとのことですが、事実でしょうか。</p> <p>政治資金パーティーのパーティー券は購入したのでしょうか。</p>	<p>再開発に関して何らかの便宜を図っていただくために都庁より天下りを受け入れているという事実はありません。</p> <p>政治資金パーティーについては、国民生活の安定や日本経済の成長、業界活動をとりまく環境整備に寄与すると考える政党、政治家のパーティー券を、政治資金規正法等を遵守し、適切に購入しています。</p>

9	<p>いちょう並木の調査をしたと聞いているが、車道側はどうなのでしょう。</p> <p>交通量も増えるため、車道側の調査もするべきです。車道を通行止めにするこや歩道を増やすことなども考えるべきだと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>4列のいちょう並木は所有・維持管理が異なります。外側2列は明治神宮、車道側2列（内側）は東京都の所有維持管理です。</p> <p>現在、明治神宮と東京都が連携しながら維持管理しています。</p> <p>昨年車道側のいちょうについても、東京都が土壌改良等を行ったと聞いています。</p> <p>事業者・東京都共に、今後も4列のいちょう並木を守るといいう思いは変わりません。</p> <p>また、本再開発によって都道を歩道化する計画はありません。</p>
10	<p>新しい国立競技場を建てる際、4本の背の高いヒマラヤ杉がありました。</p> <p>外苑の地にあるヒマラヤ杉は多くが景観などのためにてっぺんが剪定されてしまい、（剪定されていない）4本のヒマラヤ杉は大変貴重でした。</p> <p>今では、国立競技場を解体する際に2本なくなり、残りの2本も今は剪定されています。</p> <p>樹木保全と言っていますが、再開発によってそういった一部の剪定などにより、生態系へ影響（カラスが巣を作るなど）が出るのではないのでしょうか。</p>	<p>移植時には物理的にトラックに乗らない部分などを一部剪定する必要があります。移植時の剪定等につきましても、樹木医の指導、助言を頂きながら適切に実施してまいります。</p> <p>ご心配・ご懸念については理解していますので、事業者としても意見を受けとめ調整してまいります。</p>
11	<p>少子化が進行する日本において、高層ビルやイベント施設などは必要なのでしょうか。誰が使うのでしょうか。今の状態を守り続けた方が経済的価値が高いのではないのでしょうか。</p> <p>日本にいる方だけでなく、日本で働く海外の方も共存できる環境にしてほしいです。</p>	<p>イベントという観点だけでなく、防災なども含め複数の機能を持ち合わせた計画です。</p> <p>少子化のご懸念ですが、しっかり差別化することで様々な方に集まっていただける場としたいと考えております。</p>
12	<p>今日説明を聞いて、事業者は外苑のことをしっかり考えているのがよくわかり安心しましたが、自分の住所は神宮外苑から徒歩10分であるのに、過去の説明会には参加できませんでした。</p> <p>再開発事業を進めるにあたり、最も重要なことは周囲との合意形成だと思っています。</p> <p>一方的な情報発信やQA対応ではなく、今回のような対面での対話が必要です。</p> <p>今回の説明会では、身分証提示と事業者・コンサル等への共有という参加条件がありました。昨今個人情報の漏洩等の問題がある中で、どうしてこのようなやり方をされるのでしょうか。他に参加したまちづくりの説明会等で身分証を提示したことはありません。</p> <p>国立競技場の際は一度コンペで決まった案が、全国より反対の声が高まり設計変更となりました。</p> <p>公共性の高い場所の地区計画や開発については、合意形成が第一歩になります。事業者の熱意が伝わります。</p>	<p>事業者は今回の再開発を良いものにしたという大きな熱意を持って進めています。</p> <p>合意形成についても重要だと感じていますが、開発に興味を持つ方は、近くに住む方・遠くに住む方など、さまざまな方がいます。</p> <p>対面の場というのはどうしてもキャパシティの問題があります。事業者としては、公式ウェブサイトやまちづくり準備室で質問を受け付けており、情報発信についてもメディアに広く報道していただいています。</p> <p>本日の説明会における身分証提示は、対象の方にしっかり入っていただくために確認させていただく趣旨であり、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
13	<p>質問について、今日は見直し案についてのみという制限が設けられました。その他の質問も聞く姿勢が欲しいです。</p>	<p>今日説明した内容に関する質問のみとしたつもりはありませんが、その件を中心にご質問いただきたいという意味で冒頭にお伝えしました。</p> <p>不快な思いをさせてしまったのであれば申し訳ありませんが、その他の質問についても回答させていただいておりご理解いただきますようお願いいたします。</p>

## 2. 港区在住・在所の方の対面回（全23件）

### (1)2024年9月9日リリース（見直し案）に関する質問（5件）

No.	Q	A
1	<p>新球場の地下躯体はどの程度まで掘削するのでしょうか。いちょうの根や地下水への影響はどう考えていますか。</p>	<p>扁平基礎などの構造を検討しながら、いちょう並木側は3~4m（※）ほど地下を掘る予定です。詳細は検討中の段階です。</p> <p>※環境影響評価書においては、掘り返す深さは2m程度と記載しております。今後具体的な計画の検討を進める中で、実際に掘削する深さの検討も進めてまいります。</p>
2	<p>第2回根系調査について、テニスコート内で複数箇所調査したことになっていますが、自分がコートを利用していただけ1箇所調査をしていたところしか見ていません。本当に全て実施したのでしょうか。</p>	<p>調査は全12地点で行っており、2024年1月より順次、テニスコートでも実施しました。公式ウェブサイトでも調査報告書（写真）を公開しているのでご覧ください。</p> <p>明治神宮とも協議し、テニスコート利用者に迷惑がかからないように順次行いました。</p>

3	樹木本数をむやみに増やすことは意味がなく、緑の体積が大事だと考えています。	3m以上の高木の本数で示していますが、低木も含めた皆様にとっての憩いの場所となるよう検討しています。検討が深度化した段階で公表します。 体積は現況約346千㎡、開発後は約331千㎡となり約15千㎡減ることとなります。これは本日説明した見直し実施前の数字となります。見直し後の数字は今後確認します。開発完了直後は体積がやや減るものの、樹木は成長していくため時間の経過とともに体積も増加していくと考えています。
4	外野席が減少するとのことですが、TEPIAを含めて再開発すれば済む話です。行政に言って、何とかできないのでしょうか。	当初TEPIAも含めた再開発事業の範囲を検討しましたが、協議途中でTEPIAは参画しない判断をされました。
5	現状のイメージパスなどにはバックスクリーンがありません。セットバックによる新球場への影響をきちんと説明すべきです。	セットバックすることへの影響について、当初計画からは一部施設計画を変更せざるを得ません。 いちよう並木を守るためにセットバックしつつも、当初計画での機能や良さを残したまま、観る人やプレーする人と多くの人々に喜んでいただける野球場となるように、今後も検討を進めてまいります。

## (2)その他の内容に関する質問（18件）

No.	質問	回答
1	港区道いちよう並木18本の扱いはどうなっているのでしょうか。	事業者としては、港区道のいちように関して、移植により保全をしていきたいと考えており、現在移植に向けた検討中です。
2	屋根付きラグビー場は論外です。天候に左右されないラグビー場というのはあり得ません。	ご意見として承ります。
3	3代に亘って長らく崇敬会に入っており、世話役を担っていました。 再開発によって内苑の杜を守ると言っていますが、収益が開示されていません。 崇敬会会員にも説明がないというのは、裏切られた気持ちです。	法人の収支開示について、宗教法人法第25条に則り、広く一般への財務諸表の開示は行っておりません。 同法同条の定めでは、財務諸表の閲覧を申し出ることも可能ですが、利害関係人であって閲覧に正当な利益がある方、かつ閲覧の請求が不当な目的によるものではない方という判断が法人で為された場合に限り開示可能です。 行政解釈において、神社の氏子であるというだけでは利害関係人とはみなされません。神社の財政基盤に長く関わりを持っている方、もしくは総代という立場に就任している方等が利害関係人とされており。
4	鹿島神宮や熱田神宮は収益のために高層ビルを建てたりなどしていません。 なぜ明治神宮だけ高層ビルが必要なのでしょう。	内苑の杜を守るためと申しあげていますが、杜や社を守るという意味だけでなく、内苑で行っている公益法人としての社会的使命である公益事業を営むために、外苑のスポーツや明治記念館のプライダルなどの収益事業を行っています。 外苑の中心施設は神宮球場ではなく聖徳記念絵画館です。聖徳記念絵画館や外苑の緑、そして内苑の杜を含めた明治神宮全体を守って行くには、神宮球場の更新が欠かせません。今回の再開発では、神宮球場を更新する費用を一部捻出します。また、限られた敷地の中で新たな空地・通路等を設け当地区が抱える課題を解決する「まちづくり」を実現するために、明治神宮としても既存の施設を一部閉鎖することから、将来にわたる財政基盤を確立するために、一部の建物の高層化はやむを得ないと考えています。
5	高層ビルを伴う再開発事業への参画などやめて、新球場の建替え費用を寄付で募れば良いのではないのでしょうか。	明治神宮が参画している神宮外苑地区まちづくり再開発の計画は、明治神宮だけの事業ではなく4事業者による共同事業であり、神宮球場の建て替えも全体の事業の中で成立する計画としており、公的な助成金等もいただいておりますが、寄付による資金捻出も考えておりません。 第二球場を解体すれば、その場で建て替えられるというご意見もいただくが、競技を止める必要があるうえに第二球場の土地スペースだけでは野球場は建てられません。 現神宮球場を解体し新球場を建設するには約5年かかり、その間現在年間で450試合程度行っている競技利用が止まることとなります。 そういったことも踏まえ、周囲の権利者の方々との共同事業に参画することとしています。

6	<p>1952年に明治神宮が国から外苑の地の維持管理を任せられた際に、4つの約束があったはずですが、それになかった再開発だと考えているのでしょうか。</p>	<p>昭和27年に文部省(現：文部科学省)社会教育局長から、要請文「明治神宮外苑 競技施設の管理について」を受領しています。</p> <p>当時の明治神宮が所有していたのは、競技場・水泳場・野球場という大規模スポーツ施設です。</p> <p>4つの約束は、①学生を含め国民がいつでも公平に使用できること、②アマチュアスポーツの趣旨に則り使用料ならびに入場料はきわめて低廉であること、③施設を絶えず補修し得る経費の見通しがあること、④関係団体を含めて民主的な運営管理をすることです。</p> <p>競技場は昭和31年に国へ譲渡してその後取り壊され、国立競技場ができました。今は外苑の管理ではありません。</p> <p>水泳場は、水泳の競技施設が屋内施設へ移行行く時代の流れと共に、平成に入ってから競技施設としての使命を終えました。水泳競技の連盟にも相談しご理解をいただき閉鎖に至りました。</p> <p>したがって、要請の対象となり現存する施設は、野球場すなわち神宮球場だけあります。現在もその要請を踏まえ、学生野球の各団体には低廉な料金でご利用いただいております。また使用のスケジュールにつきましても、各団体と日程を協議しながら民主的な運営に努めております。</p>
7	<p>4列のいちょう並木を名勝指定すべきと要請していますが、受け入れない理由を伺いたいです。</p>	<p>4列のいちょう並木を大切に思う気持ちは、誰もが同じであり、アプローチの違いであると考えます。将来に向け、いちょう並木を守る方法論の話と捉えております。名勝指定という文化財保護の観点からのアプローチではなく、周辺の環境を含めたまちづくりの中で、50年後、100年後の姿となった神宮外苑においても変わらぬ4列のいちょう並木を守って行こうと考えております。</p> <p>いちょう並木周辺の街並みは、時代と共に姿を変えながら今日に至っております。ビスタ景観の前後左右を見ていただければご理解いただけるのではないのでしょうか。このたびの「神宮外苑地区まちづくり」でも、4列の並木を保全しながら、次の50年・100年を見据えた街の姿を目指しております。したがって、その完成した姿に至るまでの間(工事期間中)に判断するのではなく、次の時代の街並みと調和する4列のいちょう並木、あるいは聖徳記念絵画館を臨むビスタ景観をもって、協議をしてみたいと考えております。</p>
8	<p>スポーツ振興を掲げるJSCとして、スペックダウンしてまで再開発に参画する大義を聞かせていただきたいです。</p>	<p>秩父宮ラグビー場の建替えにあたり、ラグビー競技の継続性を鑑み、再開発に参画するものです。</p> <p>今の場所で建て替えるとなると数年間競技ができなくなるため、スポーツ振興の観点で段階建替えを計画しています。</p> <p>スペックが低下するというご意見ですが、そうは考えていません。</p> <p>座席数は減少しますが、サイトラインや広い座席寸法の確保などを考えて計画しています。</p> <p>年間約70日程度ラグビー利用していますが、観客が1万人を超える日は10日程度しかありません。数万人規模のイベントなどは国立競技場で行うなど、棲み分けをしています。</p> <p>ラグビー場としてスペックは上がる認識です。</p>
9	<p>伊藤忠として再開発に参画する大義は、株主総会で話された内容で間違いはないか確認したいです。</p>	<p>再開発に参画する意義は、主に資産価値の最大化、防災性の向上などと考えています。</p> <p>地域貢献として帰宅困難者の受け入れや歩行者ネットワーク・バリアフリーの確保なども行ってまいります。</p>
10	<p>計画地に土地を所有していない三井不動産にも大義を聞きたいです。人口減少、都市の空室率が上昇している中、なぜ高層ビルが3本も必要なのでしょう。</p>	<p>計画地は公益性の高い場所であると認識していますが、公的資金なしで民間で建て替える再開発です。</p> <p>今後人口減少や空室率が上昇する懸念があるのご意見ですが、当社の不動産会社としてのノウハウを注ぎ込み、競争力の高い魅力的なビルを建築することで、素晴らしいテナントを誘致できると考えています。皆様にも喜んでいただける開発にできると考えており、このような開発により借地料を捻出し、伊藤忠による資金と各事業者の資金拠出によって、神宮外苑地区の施設建替や更新が行われ、そこから収益が生み出され将来に亘り神宮外苑の「みどりを守り続ける」ために循環していきます。</p> <p>三井不動産は代表施行者として各事業者が説明したまちづくりに対する大義を認識して事業を進めています。</p> <p>また土地所有について、信託受益権として一部保有しています。</p>

11	<p>昨年も説明会に参加しましたが、再開発について樹木本数以外根本的に解決していません。</p> <p>明治神宮は収支も開示せず何を隠しているのでしょうか、伊藤忠商事や三井不動産はどれだけ儲けたのでしょうか。</p> <p>公共の場に手を付けようとしているにもかかわらず、なぜ隠して進めようとするのか、ご回答ください。</p> <p>再開発の認可をしてきた東京都・新宿区・港区が今日参加していないのはおかしいです。意見を伝えていただきたいです。</p>	<p>ご意見については真摯に受け止めますが、決して何かを隠して事業を進めていることはありません。全体の総事業費3,490億円は開示しています。</p> <p>「公共性の高い場」であることは認識していますが、「公共の場」ではありません。民間事業であり、各事業の収支は各事業者の考えで実施しています。各行政には今日の説明会の状況を速やかに伝えます。</p>
12	<p>過去の説明会から何度も意見している開示について回答をいただけないため、今日の説明会は意味がありません。行政には意見を伝えてもらえるのでしょうか。</p>	<p>ご意見として承りますが、本日の説明会は樹木保全に関して説明する場です。行政には週明け以降、事業者から状況を伝え、ご意見もお伝えします。</p>
13	<p>国連の人権部会やイコモスの複数回の指摘に対して何も回答しておらず、一方的な発信ばかりです。</p> <p>それによって不信感が募るため、きちんとこうした説明会などを設けて回答いただきたいです。</p>	<p>こうした説明会での質疑や公式ウェブサイトのQAは、皆様とのやりとりの場と考えており事業者としては一方的ではないと考えていますが、もし一方的と思われるようであれば、ご意見として承ります。個別の団体への対応状況については差し控えますが、イコモスからのヘリテージアラートについては、昨年9/29に事業者見解を公表しています。国連の発信についても内容を確認しています。</p>
14	<p>明治神宮はお金がないというが、神社本庁から鶴岡八幡宮やこんびらさん（金刀比羅宮）などが脱退していることが要因でしょうか。</p>	<p>現在の明治神宮の財務状況が厳しいと申し上げているわけではありません。それは、現在、神宮球場が稼働し、収益をもたらしているからです。</p> <p>将来の神宮球場に懸念があるため、建替えの必要があると考えています。</p>
15	<p>国立市の積水ハウスのマンションのように、地域住民の反対を受けて建設後に取り壊すことになるくらいであれば、建設すべきではないではありませんか。</p>	<p>事業者としても建設したものを壊すということがないよう、皆様のご理解を得ながら進めていきたいと考えています。</p>
16	<p>冒頭で登壇者の紹介があったが、会社名・氏名だけ伝えられても、どういった職責かもわかりません。</p> <p>説明内容は専門的なものでしたが、説明者がどういった専門性を有しているのかわからない中では信憑性がありません。</p> <p>100年の杜を守ると言いますが、三井不動産の100年を守ることなのではないでしょうか。</p>	<p>三井不動産ビルディング事業二部のグループ長という肩書きで、この再開発の責任者です。</p> <p>この開発により三井不動産の100年を守るということでは全くなく、明治神宮外苑を守っていくという思いです。</p>
17	<p>ラグビー場について、25,000席から15,000席へ減らすことの理解ができません。よくラグビーを観戦しますが、国立競技場よりも秩父宮ラグビー場の方が、フィールドとの距離が近く見やすいです。</p> <p>コンサートなどに使用されるべきではないと思います。そのために屋根付きにしたのではないですか。「大きい試合は全て国立競技場で行う」というやり方は乱暴ではないでしょうか。</p>	<p>新ラグビー場は座席数約15,000席で検討していますが、建築可能な床面積やコンコース確保などの施設要件や観客のスムーズな移動の確保等の安全性を考慮して計画しています。</p> <p>観戦環境について、座席寸法が広がることや屋根付になることなどで快適となる予定です。</p> <p>ラグビー場としての利用を主として、ラグビーの試合がない日について、コンサートなどに使っていただくことを想定しています。</p>
18	<p>中野サンプラザや麻布台ヒルズなどと同様に、本プロジェクトも工事費の高騰などの影響で事業完了予定がどんどん延期となるのではないのでしょうか。計画も変わるはずであり、その都度説明会を開くべきです。</p>	<p>昨年10月より移植伐採に着手する予定でしたが、昨年9月の東京都の要請を受けて延期しています。</p> <p>全体スケジュールについては、今後の移植伐採のスケジュールなどを見ながら精査してまいります。</p>